

体育方法演習Ⅱ

科目ナンバリング HSS-102
選択 2単位

鶴 健一郎

1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、体育方法演習Ⅰで学んだスポーツ医科学的知識を活かし、課題の作成やディスカッション、プレゼンテーションを通してスポーツ傷害の予防や管理の方法を計画・立案できることを目的とする。

2. 授業の到達目標

- ・スポーツ重篤傷害に関する知識を深め、適切な応急処置を提案することができる。
- ・スポーツ傷害の予防方法に関して知識を深め、予防計画を提案することができる。
- ・問題解決に向けて、ディスカッションやプレゼンテーションをすることができる。

3. 成績評価の方法および基準

80%以上の出席を求める。課題3回、中間テスト、期末テストの総合点で評価する。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

授業内で課題の作成があるため、必要な端末を準備しておくことが望ましい。

6. その他履修上の注意事項

グループ活動(ディスカッション・プレゼンテーション)を行うため、積極的な姿勢で意見交換をすることを求める。

7. 授業内容

- | | |
|--------|----------------------|
| 【第1回】 | オリエンテーション |
| 【第2回】 | スポーツ関連突然死とメディカルチェック |
| 【第3回】 | スポーツ関連脳振盪 |
| 【第4回】 | 競技連盟における安全指針 |
| 【第5回】 | 課題①: スポーツセーフティ |
| 【第6回】 | 中間まとめと中間テスト |
| 【第7回】 | スポーツ外傷について |
| 【第8回】 | スポーツ外傷の予防 |
| 【第9回】 | コンディショニング戦略における準備 |
| 【第10回】 | 課題②: 外傷予防と準備 |
| 【第11回】 | スポーツ障害について |
| 【第12回】 | スポーツ障害の予防 |
| 【第13回】 | コンディショニング戦略におけるリカバリー |
| 【第14回】 | 課題③: 障害予防とリカバリー |
| 【第15回】 | まとめと期末テスト |